

指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名：子ども・福祉部

1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県母子・父子福祉センター（津市桜橋二丁目131番地）
指定管理者の名称等	一般財団法人三重県母子寡婦福祉連合会 理事長 北野 好美
指定の期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none">・母子家庭等の生活全般にわたる問題について、相談に応じること。・母子家庭等に対し、生業を指導、または技能を習得させること。・母子家庭等に対し、求人の開拓、就業を支援すること。・三重県母子・父子福祉センターを利用する者の児童に対し、必要な保育をすること。・母子家庭等の生活の向上を図るための講習会、講演会を開催すること。・上記のほか、三重県母子・父子福祉センターの効用を最大限に発揮するために必要な事業を実施すること。

2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H28	B		業務計画に基づいて実施できており、相談員を2名配置して丁寧な対応を行っている。弁護士相談や各種研修等、引き続きニーズに即した事業実施を継続してほしい。
H29	B		
H30	B		
R元	B		
R2	B		

3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H28	B		研修会、講習会、各種会議での利用が主体であり、利用者の満足度も高い。引き続き、相談事業の充実、広報の強化を図る必要がある。
H29	B		
H30	B		
R元	B		
R2	B		

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位：円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	65,330,680	事業費	32,829,107
利用料金収入		管理費	33,532,217
その他の収入	1,030,644	その他の支出	
合計 (a)	66,361,324	合計 (b)	66,361,324
収支差額 (a)-(b)	0		

※参考

利用料金減免額	-
---------	---

5 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績						
			成果目標項目	目標値	H28実績値	H29実績値	H30実績値	R元実績値	R2実績値
H28	C		ひとり親家庭情報交換会開催回数	5回	5回	5回	5回	5回	5回
H29	B		就業実績	30件	8件	12件	10件	15件	4件
H30	B		相談(就業・生活等)件数	300件	293件	369件	332件	331件	255件
R元	B		就業支援講習会参加者数	60人	12人	90人	90人	77人	37人
R2	C		母子・父子自立支援員研修回数	3回	3回	3回	3回	3回	3回
全期間におけるコメント									
<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経済状況の悪化により、目標値を達成できない年度もあったが、多種多様な対応を講じており、全体として一定の水準以上の実績があると言える。今後も講習会の内容充実や広報活動の強化等により、就労支援の充実を図る必要がある。</p>									

6 総括評価

<p>・当事者団体である母子寡婦福祉連合会に委託することで、当団体のネットワークを活用し、当事者のニーズに沿った効果的な事業展開が実施できたと思われる。</p> <p>・各種研修会や相談について、様々なアプローチで効果的な事業運営がなされており、一定の水準が維持されている。研修会はひとり親世帯の貴重な交流の場でもあるため、より活発な事業展開を期待する。また、就労につながる資格取得のための研修についても、昨今の経済状況を踏まえ、今まで以上に力を入れて取り組まれることを期待する。</p> <p>・施設の利用については、利用者のニーズ、満足度ともに高いため、今後も公共交通機関の利用促進を促すとともに、駐車場の案内など、施設利用に支障が出ないようにすることが重要である。</p> <p>・成果目標については、全体としてほぼ水準に達していると言えるが、厳しい社会情勢の影響から就業実績が伸び悩んでおり、5年間で一度も目標値に達することがなかったため、効果的な周知方法や、企業とのマッチングの取組などについて、今後より積極的に様々な手法による試みを実践されることを期待する。また、相談件数や就業支援講習会参加者数については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ともに実績が落ちていることから、今後はより効果的な運用方法や周知方法の検討を期待する。</p> <p>以上のことから、一部において新型コロナウイルスの影響を受けた部分もあったが、母子・父子福祉センターの指定管理者として概ね適切に管理・運営を行っている」と評価する。</p>

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 :
- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
 - 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
 - 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」
「5 成果目標及びその実績」の自己評価 :
- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 当初の目標を達成している。
 - 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
 - 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価 :
- 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
 - 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
 - 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。